

活躍しています！公民館サークル

現在公民館では約230のサークルが、文化芸術など様々な社会教育活動をしています。今年度2つのサークルから、それぞれ3人ずつの作品がコンクールに入選、入賞しましたのでご紹介します。

え がく 保育付き絵本サークル「絵楽」

公民館松林分館で活動している手作り絵本サークル「絵楽」から、「第3回 家やまちの絵本コンクール」に3人入選しました！

このコンクールは、(社)住宅生産団体連合会、住宅月間中央イベント実行委員会が主催し、「家やまち」への思い、夢、あこがれの家、好きなまちなどをテーマにした絵本を募集したものです。応募総数632作品の中から選ばれました。



入選作品

入賞の知らせを聞いて

絵楽会長 原島佳子

「絵楽」は平成18年度保育室併設講座「手作り絵本教室」の受講経験者で構成されています。乳幼児の育児中に同じ市内で気の合う友達と巡り会うのはなかなか難しく、この出会いを大切にしたいと「お婆さんになるまで物作りを通して付き合っていこう！」という方針のもとに立ち上げました。

活動は絵本製作だけでなく工作全般と幅広い内容で行っていますが、個人作業をあえてサークル化したのは、やる気や楽しい気持ち、そしてくじけそうな気持ちを仲間と共有することが心の支えとなり糧となるためです。そのことを私達は講座で学びました。

今回の入賞も個人の才能によるものではありませんが、絵楽という“仲間の輪”が生み出したものでもあると思っています。実は私は落選したのですが、落ち込む前にメンバーの功績に歓喜できた自分に二重の幸せを感じました。絵楽は私にとって宝物です。これからも仲間達と“細く長く”大切に活動が続けていきたいと思っています。